

米澤嘉圃 よねざわ けいぼ 美術史家。明治二十九年六月一日秋田縣鹿角市十組田町生れ、平成五年七月二十九日歿（一九三一年）。初名芳男。昭和六年東京帝國大學文學部美學美術史學科卒。この年嘉圃と改名。東方文學院院研究員、美術雜誌『國華』編輯員を務め、戦後東京大學教授、武蔵野美術大學教授（のち學長）。東洋繪畫史專攻。

著書に、『宋の花鳥画』（昭和二十一年刊）、『中国の美人画』（昭和二十二年刊）、『中国絵画史研究（山水画論）』（昭和二十七年刊）等の他、各種美術全集の編纂監修に當る。また、『米澤嘉圃先生年譜・著作目録』（昭和五十八年六月）は米澤嘉圃先生の喜寿を祝い会編（か）が中心。

